

区分レベル	I-A-1
学科専攻名	副学長、学務部長
記載者名	武分 様子

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
I-A-1(1)	建学の精神に基づき、学校及び学科専攻の教育理念、教育目標、3つの教育理念を毎年点検する。	教務委員会、学科会、専攻会によって、現状の教育に合致しているかどうか点検した（各会議録）。	◎	0 学長をリーダーとして、関係部署が確認を継続する。
I-A-1(2)	教育基本法、私立学校法に基づき公共性を有するものか毎年点検する。	学校案内、学生便覧の作成と校正を通じて確認ができた（学校案内、学生便覧）。	◎	0 継続
I-A-1(3)	毎年、学生便覧及び学校案内への記載、Webサイトの発信等をする。	学校案内、学生便覧の校正を通じて毎年確認ができたものを発行し配付、発信できた（学校案内、学生便覧）。	◎	0 継続
I-A-1(4)	拡大教授会での共有化、授業、アセンブリーアワーを通じて、随時全体で確認することで共有化をはかる。	年度当初の拡大教授会での学長の話、授業実施、アセンブリーアワーによって全体で確認・共有化できた（拡大教授会議事録、「美しく生きる」シラバス、水曜日程行事表）。	◎	0 学長をリーダーとして、関係部署が確認を継続する。
I-A-1(5)	アセンブリーアワー、宗教行事の実施において、年間を通じて確認する。	I-A-1(5) (実行) 年間を通じた行事等の実施において確認できた（学年暦）。	◎	0 コロナの感染状況を考慮しながらも、最大限行事が執行できるように計画する。

区分レベル	I-A-2
学科専攻名	地域連携委員会
記載者名	新海 シズ

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
I-A-2(1)	I-A-2 (1) (計画) 地域・社会に向けた公開講座の計画・実施 (各年度ごと)。出前授業の計画・実施 (各年度ごと)。正課授業の解放等の実施 (各年度ごと。)	I-A-2 (1) (実行) 公開講座 【R2】 17講座、【R3】 16講座実施。出前授業【R2】 29回、【R3】 33回実施。【R3】 「地域社会学」一部授業解放。専門実践給付制度を利用して学ぶ学生【R3】 4名、高度長期人材育成コースの学生の受け入れ【R3】 1年11名, 2年10名	○ I-A-2 (1) (評価) 公開講座は、コロナ禍で R3 10講座中止となった。	I-A-2 (1) (改善) 感染症の状況に応じた実施可能性を地域連携センター事務局、委員会にて検討する。オンラインでの開講計画を増加させることの検討。
I-A-2(2)	I-A-2 (2) (計画) 協定を結んでいる飯田市、高森町、泰阜村など、企業 (等)、教育機関等との連携の継続。	I-A-2 (2) (実行) 【R3】 飯田市との相談の実施。「飯田メディカルバイオクラスター」菓子の考案とシンポジウムへの参加	○ I-A-2 (2) (評価) 飯田市との打ち合わせを継続する。	I-A-2 (2) (改善) 飯田駅前プラザ(仮称)を見学し、実施可能性を探る。
I-A-2(3)	I-A-2 (3) (計画) 学生のボランティアの参加の現状を把握する (2022年3月まで)	I-A-2 (3) (実行) 学生のボランティア活動は、「地域貢献活動」として単位取得可能である。《学外活動届》は教務課に提出することとなっている。	○ I-A-2 (3) (評価) コロナ禍、活動に制限がある。	I-A-2 (3) (改善) 学生・教職員のボランティア活動の地域への貢献度をどのように評価するのか検討する。

区分レベル	I-B-1
学科専攻名	教務委員会
記載者名	三浦 弥生

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
I-B-1(1)	I-B-1 (1) (計画) 継続※建学の精神に基づき定めていることを確認済(令和2年自己点検)	I-B-1 (1) (実行) 継続	◎ I-B-1 (1) (評価) 共学化に伴い見直しがあれば対応する。	I-B-1 (1) (改善) 改善事項なし
I-B-1(2)	I-B-1 (2) (計画) 継続※学生便覧及びWebへ表記する	I-B-1 (2) (実行) 学生便覧及びWebへの表記を継続した	○ I-B-1 (2) (評価) Webに各学科専攻の目的・目標を表記する	I-B-1 (2) (改善) Webに各学科専攻の目的・目標を表記をする (教務委員長が令和4年度中に広報課長と相談して実施する)
I-B-1(3)	I-B-1 (3) (計画) 継続※11月の委員会で教育目標・目的を点検する	I-B-1 (3) (実行) 11月の委員会で教育目標・目的の点検をした	◎ I-B-1 (3) (評価) 11月の委員会で教育目標・目的の点検をすることができた	I-B-1 (3) (改善) 改善事項なし

区分レベル	I-B-1
学科専攻名	家政専攻
記載者名	三浦 弥生

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
I-B-1(1)	I-B-1 (1) (計画) 継続※建学の精神に基づき定めていることを確認済(令和2年自己点検)	I-B-1 (1) (実行) 継続	○ I-B-1 (1) (評価) 【家政】 共学化に伴いカリキュラム変更等があれば見直しの必要がある	I-B-1 (1) (改善) 改善事項なし
I-B-1(2)	I-B-1 (2) (計画) 継続※学修成果ノートに提示しカリキュラムに沿って学生に説明する	I-B-1 (2) (実行) 学修成果ノートに提示し新入生オリエンテーション等カリキュラムに沿って学生に説明した	◎ I-B-1 (2) (評価) 【家政】 学修成果ノートへの表記及び新入生オリエンテーション等での説明は効果的であった	I-B-1 (2) (改善) 【家政】 改善事項なし
I-B-1(3)	I-B-1 (3) (計画) 【家政】 継続※11月までに教育目標・目的を点検する	I-B-1 (3) (実行) 11月までに教育目標・目的の点検をした	◎ I-B-1 (3) (評価) 11月までに教育目標・目的の点検をすることができた	I-B-1 (3) (改善) 改善事項なし

区分レベル	I-B-1
学科専攻名	生活福祉専攻
記載者名	小笠原 京子

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
I-B-1(1)	I-B-1 (1) (計画) できている	I-B-1 (1) (実行)	◎ I-B-1 (1)	I-B-1 (1) (改善)
I-B-1(2)	I-B-1 (2) (計画) できている	I-B-1 (2) (実行)	◎ I-B-1 (2)	I-B-1 (2) (改善)
I-B-1(3)	I-B-1 (3) (計画) できている	I-B-1 (3) (実行) 卒業時の到達目標に対する評価を数値化して検証する。	○ I-B-1 (3)一部の事業所の意見では、「地域の要請に答えている」と解答を得ているが、もっと広く地域の意見を聞いた方が良い。	I-B-1 (3) (改善) 学外実習の打ち合わせ等で就職先に出向いた時に、地域の養成に答えていると言えるか聞いてくる。

区分レベル	I-B-1
学科専攻名	食物栄養専攻
記載者名	友竹浩之

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
I-B-1(1)	I-B-1 (1) (計画) できている	I-B-1 (1) (実行)	◎ I-B-1 (1) (評価)	I-B-1 (1) (改善)
I-B-1(2)	I-B-1 (2) (計画) できている	I-B-1 (2) (実行)	◎ I-B-1 (2) (評価)	I-B-1 (2) (改善)
I-B-1(3)	I-B-1 (3) (計画) 点検する	I-B-1 (3) (実行) 近隣の自治体に点検してもらった	◎ I-B-1 (3) (評価) 引き続き定期的な点検が必要である	I-B-1 (3) (改善) 定期的に近隣の自治体に点検してもらう

区分レベル	I-B-1
学科専攻名	幼児教育学科
記載者名	青木 千恵美

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
I-B-1(1)	I-B-1 (1) (計画)	I-B-1 (1) (実行)	◎	I-B-1 (1) (改善)
I-B-1(2)	I-B-1 (2) (計画)	I-B-1 (2) (実行)	◎	I-B-1 (2) (改善)
I-B-1(3)	I-B-1 (3) (計画)	I-B-1 (3) (実行)	○ I-B-1 (3) (評価) 卒業後評価アンケートの回答を次年度に向けての見直しに活かすことができていない	I-B-1 (3) (改善) 卒業後アンケートの回答結果を教育内容に反映させることができる流れを確立する必要がある

区分レベル	I-B-1
学科専攻名	看護学科
記載者名	登内 芳子

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
I-B-1(1)	I-B-1 (1) (計画) できている。	I-B-1 (1) (実行)	◎ I-B-1 (1) (評価)	I-B-1 (1) (改善)
I-B-1(2)	I-B-1 (2) (計画) できている。	I-B-1 (2) (実行)	◎ I-B-1 (2) (評価)	I-B-1 (2) (改善)
I-B-1(3)	I-B-1 (3) (計画) できている。	I-B-1 (3) (実行)	◎ I-B-1 (3) (評価)	I-B-1 (3) (改善)

区分レベル	I-B-2
学科専攻名	教務委員会
記載者名	三浦 弥生

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
I-B-2(1)	I-B-2 (1) (計画) 継続※建学の精神に基づき定めていることを確認済(令和2年度自己点検)	I-B-2 (1) (実行) 継続	◎ I-B-2 (1) (評価) 継続できた	I-B-2 (1) (改善) 改善事項なし
I-B-2(2)	I-B-2 (2) (計画)	I-B-2 (2) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	I-B-2 (2) (改善)
I-B-2(3)	I-B-2 (3) (計画) 継続※※学修成果を学内外に表明していることを確認済(令和2年度自己点検)	I-B-2 (3) (実行) 継続※学生便覧へ提示する	◎ I-B-2 (3) (評価) 継続できた	I-B-2 (3) (改善) 改善事項なし
I-B-2(4)	I-B-2 (4) (計画) 継続※教務委員会で全学科専攻の学修成果を点検していることを確認済(令和2年度自己点検)	I-B-2 (4) (実行) 継続	◎ I-B-2 (4) (評価) 継続できた	I-B-2 (4) (改善) 改善事項なし

区分レベル	I-B-2
学科専攻名	家政専攻
記載者名	三浦 弥生

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
I-B-2(1)	I-B-2 (1) (計画) 継続※建学の精神に基づき定めていることを確認済(令和2年度自己点検)	I-B-2 (1) (実行) 継続	◎ I-B-2 (1) (評価) 継続できた	I-B-2 (1) (改善) 改善事項なし
I-B-2(2)	I-B-2 (2) (計画) 継続※専攻の教育目的・目標に基づき定めていることを確認済(令和2年度自己点検)	I-B-2 (2) (実行) 継続	◎ I-B-2 (2) (評価) 継続できた	I-B-2 (2) (改善) 改善事項なし
I-B-2(3)	I-B-2 (3) (計画) 継続※学修成果を学内外に表明していることを確認済(令和2年度自己点検)	I-B-2 (3) (実行) 継続※学修成果ノートへ綴る	◎ I-B-2 (3) (評価) 継続できた	I-B-2 (3) (改善) 改善事項なし
I-B-2(4)	I-B-2 (4) (計画) 専攻会で専攻の学修成果を点検していることを確認済(令和2年度自己点検)	I-B-2 (4) (実行) 継続	◎ I-B-2 (4) (評価) 継続できた	I-B-2 (4) (改善) 改善事項なし

区分レベル	I-B-2
学科専攻名	生活福祉専攻
記載者名	小笠原 京子

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
I-B-2(1)	I-B-2 (1) (計画) できている	I-B-2 (1) (実行)	◎ I-B-2 (1) (評価)	I-B-2 (1) (改善)
I-B-2(2)	I-B-2 (2) (計画) できている	I-B-2 (2) (実行)	◎ I-B-2 (2) (評価)	I-B-2 (2) (改善)
I-B-2(3)	I-B-2 (3) (計画) できている	I-B-2 (3) (実行)	◎ I-B-2 (3) (評価)	I-B-2 (3) (改善)
I-B-2(4)	I-B-2 (4) (計画) できている	I-B-2 (4) (実行) 11月に専攻の教育目的・目標および卒業時の到達目標との関連を点検する。	◎ I-B-2 (4) (評価) 11月に専攻の教育目的・目標および卒業時の到達目標との関連を点検した。	I-B-2 (4) (改善)

区分レベル	I-B-2
学科専攻名	食物栄養専攻
記載者名	友竹浩之

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
I-B-2(1)	I-B-2 (1) (計画) できている	I-B-2 (1) (実行)	◎ I-B-2 (1) (評価)	I-B-2 (1) (改善)
I-B-2(2)	I-B-2 (2) (計画) できている	I-B-2 (2) (実行)	◎ I-B-2 (2) (評価)	I-B-2 (2) (改善)
I-B-2(3)	I-B-2 (3) (計画) できている	I-B-2 (3) (実行)	◎ I-B-2 (3) (評価)	I-B-2 (3) (改善)
I-B-2(4)	I-B-2 (4) (計画) できている	I-B-2 (4) (実行)	◎ I-B-2 (4) (評価)	I-B-2 (4) (改善)

区分レベル	I -B-2
学科専攻名	幼児教育学科
記載者名	青木 千恵美

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
I -B-2(1)	I -B-2 (1) (計画)	I -B-2 (1) (実行)	◎ I -B-2 (1) (評価)	I -B-2 (1) (改善)
I -B-2(2)	I -B-2 (2) (計画)	I -B-2 (2) (実行)	◎ I -B-2 (2) (評価)	I -B-2 (2) (改善)
I -B-2(3)	I -B-2 (3) (計画)	I -B-2 (3) (実行)	◎ I -B-2 (3) (評価)	I -B-2 (3) (改善)
I -B-2(4)	I -B-2 (4) (計画)	I -B-2 (4) (実行)	○ I -B-2 (4) (評価) 令和4年1月、教務委員を中心に学科会で検討を行い、設問の内容を分割、再構成し、評価しやすい内容とした。	I -B-2 (4) (改善) 教務委員を中心に早い時期に、教育目的、目標、AP,CP,DとP学修成果、カリキュラムマップとを関連させ、見直しを行い、来年度のカリキュラムに反映させることができるようにする。(11月中～)

区分レベル	I-B-3
学科専攻名	教務委員会
記載者名	三浦 弥生

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
I-B-3(1)	I-B-3 (1) (計画) 継続※確認済(令和2年度自己点検)	I-B-3 (1) (実行) 継続した	◎ I-B-3 (1) (評価) 継続できた	I-B-3 (1) (改善) 改善事項なし
I-B-3(2)	I-B-3 (2) (計画) 継続※11月の教務委員会で本学及び各学科専攻の三つの方針を協議、点検する	I-B-3 (2) (実行) 11月の教務委員会で本学及び各学科専攻の三つの方針を協議、点検した	◎ I-B-3 (2) (評価) 継続できた	I-B-3 (2) (改善) 改善事項なし
I-B-3(3)	I-B-3 (3) (計画)	I-B-3 (3) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	I-B-3 (3) (改善)
I-B-3(4)	I-B-3 (4) (計画) 継続※学生便覧及びWebへ表記する	I-B-3 (4) (実行) 学生便覧への表記を継続した	◎ I-B-3 (4) (評価) 継続できた	I-B-3 (4) (改善) 改善事項なし

区分レベル	I-B-3
学科専攻名	家政専攻
記載者名	三浦 弥生

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
I-B-3(1)	I-B-3 (1) (計画) 継続※確認済(令和2年度自己点検)	I-B-3 (1) (実行) 【家政】継続した	◎ I-B-3 (1) (評価) 継続できた	I-B-3 (1) (改善) 改善事項なし
I-B-3(2)	I-B-3 (2) (計画) 継続※専攻会(slack)で11月までに三つの方針を協議する(令和2年度自己点検)	I-B-3 (2) (実行) 継続※専攻会(slack)で11月までに三つの方針を協議した	◎ I-B-3 (2) (評価) 継続できた	I-B-3 (2) (改善) 改善事項なし
I-B-3(3)	I-B-3 (3) (計画) 継続※確認済(令和2年度自己点検)	I-B-3 (3) (実行) 継続した	◎ I-B-3 (3) (評価) 継続できた	I-B-3 (3) (改善) 改善事項なし
I-B-3(4)	I-B-3 (4) (計画) 継続※学修成果ノートに提示しカリキュラムに沿って学生に説明する	I-B-3 (4) (実行) 学修成果ノートに提示し新入生オリエンテーション等カリキュラムに沿って学生に説明した	◎ I-B-3 (4) (評価) 継続できた	I-B-3 (4) (改善) 改善事項なし

区分レベル	I-B-3
学科専攻名	生活福祉専攻
記載者名	小笠原 京子

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
I-B-3(1)	I-B-3 (1) (計画) できている	I-B-3 (1) (実行)	◎ I-B-3 (1) (評価)	I-B-3 (1) (改善)
I-B-3(2)	I-B-3 (2) (計画) できている	I-B-3 (2) (実行)	◎ I-B-3 (2) (評価)	I-B-3 (2) (改善)
I-B-3(3)	I-B-3 (3) (計画) できている	I-B-3 (3) (実行) DPに対する評価を11月末までに行い、次年度のカリキュラムの検討を行う。	◎ I-B-3 (3) (評価) DPに対する評価を11月末までに行い、次年度のカリキュラムの検討を行った。	I-B-3 (3) (改善)
I-B-3(4)	I-B-3 (4) (計画) できている	I-B-3 (4) (実行)	◎ I-B-3 (4) (評価)	I-B-3 (4) (改善)

区分レベル	I-B-3
学科専攻名	食物栄養専攻
記載者名	友竹浩之

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
I-B-3(1)	I-B-3 (1) (計画) できている	I-B-3 (1) (実行)	◎ I-B-3 (1) (評価)	I-B-3 (1) (改善)
I-B-3(2)	I-B-3 (2) (計画) できている	I-B-3 (2) (実行)	◎ I-B-3 (2) (評価)	I-B-3 (2) (改善)
I-B-3(3)	I-B-3 (3) (計画) できている	I-B-3 (3) (実行)	◎ I-B-3 (3) (評価)	I-B-3 (3) (改善)
I-B-3(4)	I-B-3 (4) (計画) できている	I-B-3 (4) (実行)	◎ I-B-3 (4) (評価)	I-B-3 (4) (改善)

区分レベル	I-B-3
学科専攻名	幼児教育学科
記載者名	青木 千恵美

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
I-B-3(1)	I-B-3 (1) (計画)	I-B-3 (1) (実行)	◎	I-B-3 (1) (評価) I-B-3 (1) (改善)
I-B-3(2)	I-B-3 (2) (計画)	I-B-3 (2) (実行)	◎	I-B-3 (2) (評価) I-B-3 (2) (改善)
I-B-3(3)	I-B-3 (3) (計画)	I-B-3 (3) (実行)	○	I-B-3 (3) (評価) 令和4年1月、学修成果の見直しにひき続き、カリキュラムマップの見直しを行い、各科目の関連性を確認した。 I-B-3 (3) (改善) 1-B-2 (4) に記載
I-B-3(4)	I-B-3 (4) (計画)	I-B-3 (4) (実行)	◎	I-B-3 (4) (評価) I-B-3 (4) (改善)

区分レベル	I-B-3
学科専攻名	看護学科
記載者名	登内 芳子

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
I-B-3(1)	I-B-3 (1) (計画) できている。ただし、新カリキュラムに向けて変更するため、新旧両方の確認をしていく必要がある。 来年度の新カリキュラムに向けて、DPCPを変更するため、学科全体で確認・共通認識をしていく。	I-B-3 (1) (実行) 新カリキュラムの三つの方針については、各系会議・学科会議で何度か確認し共通認識できるようにした。	◎ I-B-3 (1) (評価) 今後は例年通り点検していく。	I-B-3 (1) (改善)
I-B-3(2)	I-B-3 (2) (計画) できている。	I-B-3 (2) (実行)	◎ I-B-3 (2) (評価)	I-B-3 (2) (改善)
I-B-3(3)	I-B-3 (3) (計画) できている。	I-B-3 (3) (実行)	◎ I-B-3 (3) (評価)	I-B-3 (3) (改善)
I-B-3(4)	I-B-3 (4) (計画) できている。	I-B-3 (4) (実行)	◎ I-B-3 (4) (評価)	I-B-3 (4) (改善)

区分レベル	I-C-1
学科専攻名	副学長、学務部長
記載者名	武分 様子

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
I-C-1(1)	I-C-1 (1) (計画) 規程を整備し、規程に基づき、委員会を組織・運営し定期的に開催する。	I-C-1 (1) (実行) 規程を確認し遵守した上で、委員会を開催した。とくに令和2年度は認証評価に向けて頻回に開催した。	◎ 0	継続
I-C-1(2)	I-C-1 (2) (計画) 各学科・専攻、各部署の現状や課題、改善計画の進行状況についてPDCAサイクルが確実に回っているかを毎年確認する。	I-C-1 (2) (実行) 教務委員会及び自己点検・評価委員会において、確認・点検をするとともに、各学科・専攻、各部署の会議において確認した (各会議録)。	◎ 0	継続
I-C-1(3)	I-C-1 (3) (計画) 毎年確認した結果を「白書」としてまとめ、全教職員に配信するとともにWebサイトにも公表している。	I-C-1 (3) (実行) 令和2年度は認証評価報告書としてまとめ、冊子を配付するとともにWeb配信した。令和3年度は新たな形式で報告書を作成した。	◎ 0	継続
I-C-1(4)	I-C-1 (4) (計画) 各学科・専攻、各部署において、一人ひとりが現状や課題、改善計画の進行状況について検討を行う。	I-C-1 (4) (実行) 学科会、専攻科、委員会等を通じて、自己点検・評価の観点や課題について話し合い意見を出しあった (各会議録)。	○ 0	継続
I-C-1(5)	I-C-1 (5) (計画) 高校を対象とした連絡懇談会や姉妹校との連絡懇談会を開催し、本学に対する意見や要望を聞く。	I-C-1 (5) (実行) コロナ禍で懇談会等は中止や縮小となったが、各高校に出向いて意見や要望を聴取した (広報課資料)。	○ 0	継続
I-C-1(6)	I-C-1 (6) (計画) 毎年確認した結果を、各学科・専攻、各部署において確認し、授業や学生指導、地域貢献の見直しに反映する。	I-C-1 (6) (実行) 学科会、専攻科、委員会等を通じて、「報告書」の内容を各人が確認し、授業改善や学生指導等に役立てた (各会議録)。	○ 0	継続

区分レベル	I-C-2
学科専攻名	教務委員会
記載者名	三浦 弥生

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
I-C-2(1)	I-C-2 (1) (計画) 各学科専攻の学修成果及び授業改善アンケート結果を学科長及び専攻主任、基礎教養主任が査定する	I-C-2 (1) (実行) 各学科専攻の前期学修成果及び前期授業改善アンケート結果を学科長及び専攻主任、基礎教養主任が査定した	△ I-C-2 (1) (評価) 授業改善アンケート結果の提示が遅く、後期学修成果評価の実施時期が年度内で終了できなかった	I-C-2 (1) (改善) 授業改善アンケート実施及び結果の時期を見直し、年度内に前・後期の学修成果評価ができるようにする
I-C-2(2)	I-C-2 (2) (計画) 教務委員会で点検する	I-C-2 (2) (実行) 教務委員会で点検した	◎ I-C-2 (2) (評価) 実施した	I-C-2 (2) (改善) 改善事項なし
I-C-2(3)	I-C-2 (3) (計画) 継続※P：学修成果の提示 D：教育活動の実施(授業等) C：学修成果評価の実施 A：学科専攻会及び教務委員会での協議・点検の実施を行う	I-C-2 (3) (実行) 継続※P：学修成果の提示 D：教育活動の実施(授業等) C：学修成果評価の実施 A：学科専攻会及び教務委員会での協議・点検の実施を行った	◎ I-C-2 (3) (評価) 実施した	I-C-2 (3) (改善) 改善事項なし
I-C-2(4)	I-C-2 (4) (計画) 【教務】継続※確認済(令和2年度自己点検)	I-C-2 (4) (実行) 【教務】継続した	◎ I-C-2 (4) (評価) 【教務】実施した	I-C-2 (4) (改善) 【教務】改善事項なし

区分レベル	I-C-2
学科専攻名	家政専攻
記載者名	三浦 弥生

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
I-C-2(1)	I-C-2 (1) (計画) 専攻教員の学修成果及び授業改善アンケート結果を専攻主任が査定し教務委員会に報告する	I-C-2 (1) (実行) 専攻教員の前期学修成果及び前期授業改善アンケート結果を専攻主任が査定し教務委員会に報告した	△ I-C-2 (1) (評価) 後期授業改善アンケート結果の提示が遅く、学修成果評価の実施時期が年度内で終了できなかった	I-C-2 (1) (改善) 後期学修成果評価を年度内に実施する
I-C-2(2)	I-C-2 (2) (計画) 専攻会で点検する	I-C-2 (2) (実行) 専攻会で点検した	◎ I-C-2 (2) (評価) 実施した	I-C-2 (2) (改善) 改善事項なし
I-C-2(3)	I-C-2 (3) (計画) 専攻教員はFD活動をもとに担当教科目の学修成果評価を行う	I-C-2 (3) (実行) 専攻教員はFD活動をもとに担当教科目の学修成果評価を行った	◎ I-C-2 (3) (評価) 実施した	I-C-2 (3) (改善) 改善事項なし
I-C-2(4)	I-C-2 (4) (計画) 継続※確認済(令和2年度自己点検)	I-C-2 (4) (実行) 継続した	◎ I-C-2 (4) (評価) 実施した	I-C-2 (4) (改善) 改善事項なし

区分レベル	I-C-2
学科専攻名	生活福祉専攻
記載者名	小笠原 京子

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
I-C-2(1)	I-C-2 (1) (計画) できている	I-C-2 (1) (実行)	◎ I-C-2 (1) (評価)	I-C-2 (1) (改善)
I-C-2(2)	I-C-2 (2) (計画) できている	I-C-2 (2) (実行)	◎ I-C-2 (2) (評価) 11月に定期点検を行った。	I-C-2 (2) (改善)
I-C-2(3)	I-C-2 (3) (計画) できている	I-C-2 (3) (実行)	◎ I-C-2 (3) (評価)	I-C-2 (3) (改善)
I-C-2(4)	I-C-2 (4) (計画) できている	I-C-2 (4) (実行)	◎ I-C-2 (4) (評価) 5月末に、介護福祉士関連の変更届を申請した。	I-C-2 (4) (改善) 次年度も、教務主任が介護福祉士関連の変更届及び定期報告・自己点検を行う。

区分レベル	I-C-2
学科専攻名	食物栄養専攻
記載者名	友竹浩之

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
I-C-2(1)	I-C-2 (1) (計画) ルーブリックを作成する	I-C-2 (1) (実行) 食物栄養専攻のルーブリックを作成した	○ I-C-2 (1) (評価) ルーブリックの内容についてさらに検討が必要である	I-C-2 (1) (改善) ルーブリックの内容を改善する
I-C-2(2)	I-C-2 (2) (計画) ルーブリックの点検を行う	I-C-2 (2) (実行) ルーブリックの内容について専攻内で点検した	△ I-C-2 (2) (評価) 点検の機会が少なかった	I-C-2 (2) (改善) 学習成果の査定の方法をさらに検討する
I-C-2(3)	I-C-2 (3) (計画) ルーブリックを活用する	I-C-2 (3) (実行) 学生がルーブリックを用いて自己点検を行った	△ I-C-2 (3) (評価) ルーブリックをうまく活用できていない	I-C-2 (3) (改善) 教育の向上のための情報共有を専攻内で行う
I-C-2(4)	I-C-2 (4) (計画) 栄養士養成施設の設置基準について専攻内で確認する	I-C-2 (4) (実行) 栄養士養成施設の設置基準について専攻内で確認した	◎ I-C-2 (4) (評価) 設置基準について全員で確認できた	I-C-2 (4) (改善) 引き続き専攻内で基準を確認する

区分レベル	I-C-2
学科専攻名	看護学科
記載者名	登内 芳子

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
I-C-2(1)	I-C-2 (1) (計画) できているが、来年度から新カリキュラムに向けて修正していく必要がある。各系会議・学科会で検討し修正していく。	I-C-2 (1) (実行) 各系会議・学科会議で検討し、新カリキュラムの学習成果を定め、カリキュラムマップの作成も行った。	◎ I-C-2 (1) (評価) 新カリキュラムの学習成果は完成した。来年度、運営したうえで問題があるかどうか確認していく。	I-C-2 (1) (改善) 例年通り、新カリ・旧カリともにチェックしていく。
I-C-2(2)	I-C-2 (2) (計画) できている。	I-C-2 (2) (実行)	◎ I-C-2 (2) (評価)	I-C-2 (2) (改善)
I-C-2(3)	I-C-2 (3) (計画) ほぼできているが、一部、非常勤講師の科目にできていない部分がある。授業改善アンケートをすべての科目で行うようになったため、非常勤講師の部分も確認し、連携していく。	I-C-2 (3) (実行) 非常勤講師のアンケートも確認し、問題点があるかチェックした。	○ I-C-2 (3) (評価) 大きな問題はなかったと考える。今後も引き続き確認していく。	I-C-2 (3) (改善) 継続する
I-C-2(4)	I-C-2 (4) (計画) できている。	I-C-2 (4) (実行)	◎ I-C-2 (4) (評価)	I-C-2 (4) (改善)